

相模川 川づくり行政連絡会 設立趣意書

相模川は、山梨県東部の富士山に源を発し、神奈川県内を南下して相模湾に注ぐ一級河川です。その流況や水質は良好で、水道水や農業用水、発電用水など多目的に利用されています。しかしながら一方では、河川内の樹林化やみお筋の固定、総合土砂管理、河川敷利用のあり方など多くの課題も抱えています。

また近年、河川を取り巻く環境は大きく変化してきています。

平成9年6月に改正された河川法では、従来の治水・利水のほか、環境に配慮した川づくりが定められました。またこの改正河川法では、長期的な河川整備の基本的方針を定めた「河川整備基本方針」と、20～30年後の整備目標を明確にし、具体的な河川整備の内容を定めた「河川整備計画」を策定することも合わせて定められています。相模川水系でも、平成19年11月22日に相模川水系河川整備基本方針が策定され、河川整備計画については、現在策定のための各種調査・検討を実施しており、今後早期に策定することが求められています。

さらに、昨今話題となっています地球温暖化に伴う気候変化は、将来的に降水量の変化や台風等の強大化などをもたらすことが指摘されており、今後の河川管理にも大きく影響を及ぼすことが予想されています。

このような背景のもと、地域の風土・文化と調和を図りつつ良好な河川環境を整備し、将来にわたって維持していくためには、河川管理者が流域住民をはじめ多くの方々の意見に耳を傾け、さらに関係する行政機関と連携して課題の解決に取り組んでいくことが重要であると考えます。

このため、今後の相模川水系の川づくりに関しての意見交換や連絡調整を図るべく、ここに河川管理者と関係行政機関で構成する「相模川 川づくり行政連絡会」を設立するものです。

「相模川 川づくり行政連絡会」規約

（名称）

第1条 本会の名称は、「相模川 川づくり行政連絡会」（以下、「本連絡会」という。）とする。

（目的）

第2条 本連絡会は、神奈川県内における相模川水系の川づくりに際して、必要となる事項の連絡・調整を行うことを目的とする。

（構成）

第3条 本連絡会は、国土交通省、神奈川県、山梨県及び神奈川県内の流域内市町村で構成し、メンバーは別表のとおりとする。

2 本連絡会は、必要に応じて幹事会を置くことができる。

（対象区間）

第4条 本連絡会の対象は、神奈川県内における相模川水系の本川および支川とする。

（運営）

第5条 本連絡会は、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所長及び神奈川県県土整備局河川下水道部河川課長が必要に応じて開催し、運営する。

（事務局）

第6条 本連絡会の事務局は、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所計画課及び神奈川県県土整備局河川下水道部河川課に置く。

（雑則）

第7条 この規約に定めるものの他は、その都度、連絡会に諮り定める。

（附則）

この規約は、平成20年8月27日より施行する。

この規約は、平成23年4月27日より施行する。

相模川 川づくり行政連絡会 メンバー

	行政連絡会		行政連絡会 幹事会	
	役職	氏名	所属・役職	氏名
国土交通省 関東地方整備局	河川部河川計画課長	出口 桂輔	建設専門官	大野 智弘
	河川部河川管理課長	中島 和宏	建設専門官	青木 孝夫
	河川部地域河川課長	昆 敏之	河川保全専門官	坪谷 剛
	河川部河川環境課長	伊藤 和彦	課長補佐	金子 隆信
	京浜河川事務所長	服部 敦	副所長	竹本 隆之
	相模川水系広域ダム管理事務所長	津久井 俊彦	広域水管理課長	小川 浩
神奈川県	県土整備局河川下水道部河川課長	横溝 博之	調査グループ グループリーダー	伊藤 肇
	県土整備局河川下水道部砂防海岸課長	鶴木 拓也	砂防グループ グループリーダー	坂口 勝利
	厚木土木事務所長	沼田 力	相模川環境課長	松田 宏人
	厚木土木事務所津久井治水センター所長	佐藤 亮一	工務課長	森 茂
	政策局政策部土地水資源対策課水政室長	田邊 親司	水政グループ グループリーダー	田畑 澄人
	環境農政局総務室企画調整担当課長	醍醐 嗣朗	企画調整グループ グループリーダー	樋口 泰久
	環境農政局緑政部水源環境保全課長	市川 秀樹	水質保全グループ グループリーダー	早川 清美
	環境農政局緑政部森林再生課長	濱名 成之	調整グループ 技幹	森 雅之
	環境農政局農政部水産課長	前川 千尋	漁業調整・資源管理グループ グループリーダー	鎌滝 裕文
	環境農政局農政部農地課長	市川 東	農地企画グループ 副技幹	岸田 智好
	企業庁企業局利水電気部利水課長	影山 雅映	利水調整グループ グループリーダー	石坂 智
	企業庁相模川水系ダム管理事務所長	酒井 修一	水運用課長	恵畑 有嗣
	教育局生涯学習部文化遺産課長	福田 美子	埋蔵文化財グループ グループリーダー	長岡 文紀
山梨県	県土整備部治水課長	鶴田 仁	治水課 課長補佐	守屋 修
流域自治体	相模原市副市長	梅沢 道雄	環境経済局環境共生部 水みどり環境課長	柿山 清美
	平塚市副市長	石黒 順一	都市整備部 みどり公園・水辺課長	石川 真人
	藤沢市副市長	宮治 正志	土木部 下水道整備課長	張ヶ谷 昌彦
	茅ヶ崎市副市長	山崎 正美	下水道河川部 下水道河川建設課長	山中 良一
	秦野市副市長	八木 優一	建設部 建設管理課長	芳野 高志
	厚木市副市長	霜島 宏美	河川みどり部 河川ふれあい課長	仲田 博之
	伊勢原市副市長	武山 哲	土木部 河川・下水道整備課長	芦川 友広
	海老名市副市長	畑 めぐみ	建設部 下水道課長	深谷 誠二
	座間市副市長	小俣 博	都市部 参事兼都市計画課長	北川 秀幸
	綾瀬市副市長	見上 修平	都市建設部 下水道課長	西島 真吾
	寒川町副町長	常盤 哲弘	都市建設部 下水道課長	畠山 学
	愛川町副町長	吉川 進	建設部 道路課長	大貫 健
	清川村副村長	岸 直保	まちづくり課長	高足 光明

区分

事務局	国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所
	神奈川県 県土整備局 河川下水道部 河川課